

令和3年度

主要事業にかかる決算資料

目 次

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

国際シンポジウム・特別展開催事業	1
（仮称）物集女城公園整備事業	3
竹の径整備事業	4
旧上田家住宅整備事業	5
J R向日町駅東口開設推進事業	6
都市計画変更調査検討事業	8
地区計画制度活用調査事業	9
道路整備推進事業	10
地籍調査事業	13

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

公立保育所環境整備事業	14
未来の保育士支援事業	15
水道料金の基本料金減免	16
産後ケア事業	17
産官学連携 認知症の方の家族介護者支援事業	18
在宅医療・介護連携事業	19
高齢者の見守り強化事業	20
第3次向日市環境基本計画等策定事業	21
指定ごみ袋啓発事業	22
飼い主のいない猫の避妊・去勢手術補助事業	23
下水道長寿命化事業	24
水道管路の耐震化事業	25
学校施設環境整備事業	26
パラリンピック聖火フェスティバル事業	27

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

“ふるさと向日市を元気に”事業	28
男性のための相談事業	29
公共施設等個別計画策定事業	30
証明書コンビニ交付サービス事業	31
個人番号カード交付予約システム導入事業	32

国際シンポジウム・特別展開催事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
7,652 千円	2,551		3,216	1,885

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
国際シンポジウム 「20世紀の和紙－寿岳 文章 人と仕事－」 (令和3年度主要事業)	10月16日(土) 午前9時30分～ 午後0時30分	360人	寿岳文章が収集した1930年代後半に日本各地で漉かれていた紙と、手漉紙をめぐる世界の状況について、国内・海外の研究者や紙の作家がオンラインで集い、研究発表をした。
特別展記念シンポジウム 「六人部暉峰と明治期京 都画壇」 (令和3年度主要事業)	11月21日(日) 午後2時～ 午後4時	40人	これまでほとんど知られていなかった日本画家 六人部暉峰の画業と生涯を紹介するとともに、明治期京都画壇の動向やその中での六人部暉峰の位置づけなどを検討するシンポジウムを開催した。
国際シンポジウム報告 I・II・III (令和3年度主要事業)	I 12月19日(日) II 1月23日(日) III 2月20日(日) いずれも午後2時 ～午後3時30分	I 26人 II 7人 III 8人	10月16日(土)開催の国際シンポジウム「20世紀の和紙－寿岳文章 人と仕事－」での成果の中から、3回シリーズで概要を報告した。

④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

4 国際シンポジウム関連特別展「寿岳文章 人と仕事－向日庵と和紙の旅－」 (令和3年度主要事業)

(1) 実施内容

令和2年度特別展「寿岳文章人と仕事展」を再構成し、寿岳文章がおよそ80年前に全国から集めた40種を超える手漉紙を一堂に展覧した。

(2) 開催期間 9月18日(土)～10月24日(日)

(3) 入館者数 968人

5 特別展「日本画家・六人部暉峰の世界」(令和3年度主要事業)

(1) 実施内容

京都府乙訓郡屈指の古社・向日神社の神官を代々務めてきた六人部家に生まれ、竹内栖鳳に入門して日本画家となった六人部暉峰の作品や関係資料を展示した。

(2) 開催期間 11月6日(土)～12月5日(日)

(3) 入館者数 2,284人

(仮称) 物集女城公園整備事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
20,077 千円			20,049	28

※翌年度へ一部繰越明許あり

8 土木費 4 都市計画費 2 公園費

① 公園緑化推進事業費（公園交通課）

1 公園緑地維持整備事業

市民に憩いと安らぎを与える場として公園の整備と適正な維持管理を行うとともに、新たに物集女城公園の整備を行った。

(2) 公園等整備事業

ア (仮称) 物集女城公園整備事業（令和3年度主要事業） 20,048,750 円

竹の径整備事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
5,350 千円				5,350

7 商工費 1 商工費 4 観光費

① 観光推進費（企画広報課）

3 竹の径整備事業（令和3年度主要事業）

(1) 竹の径保全整備工事

- ア 工 期 令和3年12月21日（火）～令和4年3月31日（木）
- イ 場 所 竹の径内（向日市寺戸町芝山～物集女町長野、中海道地内）
- ウ 修繕延長 237.7m

(2) 竹の径案内看板作製業務

- ア 工 期 令和3年11月6日（土）～令和4年3月31日（木）
- イ 場 所 竹の径内（向日市寺戸町芝山～物集女町長野、中海道地内）
- ウ 内 容 案内看板（英語版）を15枚作成

旧上田家住宅整備事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
2,767 千円	614			2,153

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

② 文化財保護事業費（文化財調査事務所）

2 有形文化財の保護

(1) 旧上田家住宅整備事業（令和3年度主要事業）

国の指定史跡「長岡宮跡」として国登録有形文化財旧上田家住宅の保存と活用を図り、市民文化の発展に寄与することを目的として、令和3年11月23日に公開を開始した。

ア 長岡宮跡、旧上田家住宅整備工事竣工式

(ア) 開催日 令和3年11月23日（火）

(イ) 場所 旧上田家住宅

(ウ) 参加者数 21人

6 文化財の広報普及事業

(5) 文化財の普及・啓発

(イ) 史跡長岡宮跡・国登録有形文化財：旧上田家住宅

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。（案内員8人）

（案内員が説明した人数）

（貸室利用状況）

月	稼働日数	利用者数	1日平均
11月	8日	303人	37.88人
12月	27日	320人	11.85人
1月	27日	282人	10.44人
2月	28日	221人	7.89人
3月	31日	444人	14.32人
計	121日	1,570人	12.98人

令和3年度 37組 424人

令和3年度 1,570人

JR向日町駅東口開設推進事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
102,049 千円	73,270	2,500		26,279

※翌年度へ一部繰越明許あり
※令和2年度繰越明許含む

8 土木費 4 都市計画費 5 まちづくり推進費

① まちづくり推進費（まちづくり推進課・道路整備課）

2 JR向日町駅東口開設推進事業（令和3年度主要事業）

駅への利便性や安全性を向上させるとともに、まちの活性化や駅周辺のにぎわいの創出を目指し、向日町駅の東口開設をはじめとする、駅周辺の新たなまちづくりに向け取り組んだ。

(1) 自由通路整備事業

鉄道による地域の分断解消や駅利用者の利便性・安全性の向上を図るため、駅前広場等の整備と併せて、駅の東西を結ぶ自由通路の整備を行う。

令和3年度は、事業化に向けた協議を行い、JR西日本との合意形成が図られたことから、工事協定を締結し、自由通路整備の事業化を行った。

ア 事業概要

事業主体：向日市 事業期間：令和3年度から令和9年度

延長：約60m 幅員：5m 昇降施設：階段・エレベータ・エスカレータ

イ 経過

令和4年 2月	自由通路新設等工事に係る協定書締結
令和4年 3月	実施設計着手

ウ 工事協定

自由通路新設等工事に係る令和3年度協定 546,140 円

(2) 市街地再開発事業（令和2年度繰越分）

向日町駅周辺は、都市計画マスタープランにおいて、商業・業務・サービス・居住等の多様な機能が集積した都市型複合拠点地区に位置付けているが、広大な未利用地が生じており、まちづくりにおいて課題を有している。このため、駅周辺地区の高度利用化や東口駅前広場などの整備を行い、都市拠点にふさわしい市街地環境の形成を図る。

令和3年度は、地権者の合意形成を図るとともに、事業計画作成等の支援を行い、市街地再開発事業の事業化を図った。

ア 事業概要

施行者：市街地再開発組合 施行期間：令和3年度から令和11年度

公共施設：東口駅前広場・市道第3064号線

再開発ビル：住宅・商業・業務・サービスなど

イ 経過

令和3年度	市街地再開発準備組合：計9回開催
	市街地再開発組合：計2回開催
令和3年11月	市街地再開発組合設立認可申請
令和4年 2月	市街地再開発組合設立認可
令和4年 3月	市街地再開発組合設立
	実施設計着手

ウ 再開発支援

市街地再開発等調査業務等	7,502,000 円
市街地再開発事業補助金	94,000,000 円

都市計画変更調査検討事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
0 千円				0

※翌年度へ全額繰越明許

8 土木費 4 都市計画費 1 都市計画総務費

③ 都市計画事務・調査費(都市計画課・公園交通課)

7 都市計画変更調査検討事業 (令和3年度主要事業)

住居・商業・交通などの都市機能を増強し、周辺地域のにぎわい創出と生活利便性の向上を図るため、都市計画道路牛ヶ瀬馬場線(旧牛ヶ瀬勝竜寺線)の見直しに必要な調査を行うとともに、都市計画変更に係る手続きを進めた。

また、用途地域については、市域東部の工業地域における工場等の操業環境の保全を目的とした特別用途地区(工業保全地区)について、調査及び検討を実施した。

地区計画制度活用調査事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
0 千円				0

8 土木費 4 都市計画費 5 まちづくり推進費

① まちづくり推進費（まちづくり推進課・道路整備課）

3 地区計画制度を用いた新たなまちづくり

地域の課題解決や活性化を図るため、地元まちづくり協議会などとともに、地区計画制度を用いた新たなまちづくりを推進した。

(3) 地区計画制度活用調査事業（令和3年度主要事業）

都市計画道路の整備に伴い、周辺地区のまちづくりの可能性を検討するため、地域の課題解決や活性化に寄与する手法の一つである地区計画制度の活用について地元説明等を行った。

道路整備推進事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
531,569 千円	288,862	187,400		55,307

※翌年度へ一部繰越明許あり

※令和2年度繰越明許含む

8 土木費 2 道路橋梁費 3 道路新設改良費

① 道路新設改良費（道路整備課）（令和3年度主要事業）

1 測量、設計及び調査業務委託

委託件数 1 件 委託料 4,217,400 円

(1) 橋梁定期点検業務委託

対象橋梁 23 橋

2 測量、設計及び調査業務委託（令和2年度繰越分）

委託件数 4 件 委託料 31,564,500 円

(1) （都）牛ヶ瀬勝竜寺線他発掘調査業務委託（森本町下町田他地内）

発掘調査 3 件 3,150 m²

(2) 市道第3064号線道路詳細設計業務委託（森本町野田他地内）

設計延長 120 m

3 市道路改良整備工事

工事延長 260 m 工事費 20,148,700 円

(1) 市道第3018号線改良工事（鶏冠井町荒内地内）

工事延長 116 m 工事費 10,059,500 円

(2) 市道第6054号線改良工事（上植野町三ノ坪他地内）

工事延長 65 m 工事費 6,031,300 円

(3) 市道第4029号線舗装改良工事（鶏冠井町堀ノ内他地内）

工事延長 79 m 工事費 1,562,000 円

(4) 上森本1号橋補修工事（森本町上森本地内）

対象橋梁 1 橋 工事費 968,000 円

(5) 物集女街道拡幅整備促進事業附帯工事（物集女町中海道地内）

工事面積 320 m² 工事費 1,527,900 円

4 市道路改良整備工事（令和2年度繰越分）

工事延長 1,519 m 工事費 123,886,600 円

(1) 自転車利用環境整備事業 市道第4047号線改良工事（上植野町堀ノ内地内）

工事延長 320 m 工事費 3,511,400 円

(2) 寺戸森本幹線2号改良工事（寺戸町渋川他地内）

工事延長 108 m 工事費 4,776,200 円

(3) 上植野幹線改良工事（上植野町西小路他地内）

工事延長 195 m 工事費 14,457,300 円

(4) 市道第3064号線拡幅改良工事（森本町上町田他地内）

工事延長	114 m	工事費	17,774,900 円
(5) 市道第4029号線改良工事 (鶏冠井町堀ノ内他地内)			
工事延長	63 m	工事費	4,106,300 円
(6) 寺戸森本幹線 2 号拡幅改良工事 (森本町上町田地内)			
工事延長	97 m	工事費	14,700,400 円
(7) 市道第2029号線改良工事 (寺戸町向畑他地内)			
工事延長	138 m	工事費	9,251,000 円
(8) 寺戸幹線 4 号改良工事 (寺戸町七ノ坪他地内)			
工事延長	102 m	工事費	13,988,700 円
(9) 市道第4047号線改良工事 (鶏冠井町四ノ坪地内)			
工事延長	111 m	工事費	18,594,400 円
(10) 市道第2013号線拡幅改良工事 (寺戸町三ノ坪他地内)			
工事延長	65 m	工事費	10,560,000 円
(11) 物集女幹線改良工事 (物集女町クヅ子地内)			
工事延長	24 m	工事費	7,040,000 円
(12) 市道第4047号線舗装改良工事 (鶏冠井町草田他地内)			
工事延長	182 m	工事費	5,126,000 円

5 街路整備工事 (令和 2 年度繰越分)

工事延長	247 m	工事費	41,048,600 円
------	-------	-----	--------------

(1) (都) 牛ヶ瀬勝竜寺線道路築造工事 (森本町下町田地内)

工事延長	247 m	工事費	36,880,700 円
照明設置	3 箇所	工事費	4,167,900 円

6 負担金 (令和 2 年度繰越分)

(1) 森本東部地区土地区画整理事業	54,788,000 円
--------------------	--------------

③ 道路用地取得費 (道路整備課)

1 市道路改良工事用地取得事業 (令和 2 年度繰越分)

用地購入費	15,960,000 円
(都) 牛ヶ瀬勝竜寺線道路築造工事 2 件	
補償・補填費	3,185,013 円
市道第3064号線拡幅工事 2 件	
(都) 牛ヶ瀬勝竜寺線道路築造工事 2 件	

8 土木費 4 都市計画費 4 街路事業費

① 街路整備事業費

都市計画道路等の整備及び検討を行った。

1 街路整備工事

工事延長	371 m	工事費	38,364,100 円
------	-------	-----	--------------

(1) (都) 牛ヶ瀬勝竜寺線道路築造工事 (森本町四ノ坪他地内)

工事延長	371 m	工事費	36,737,200 円
照明設置	1 箇所	工事費	1,626,900 円

2 補償・補填

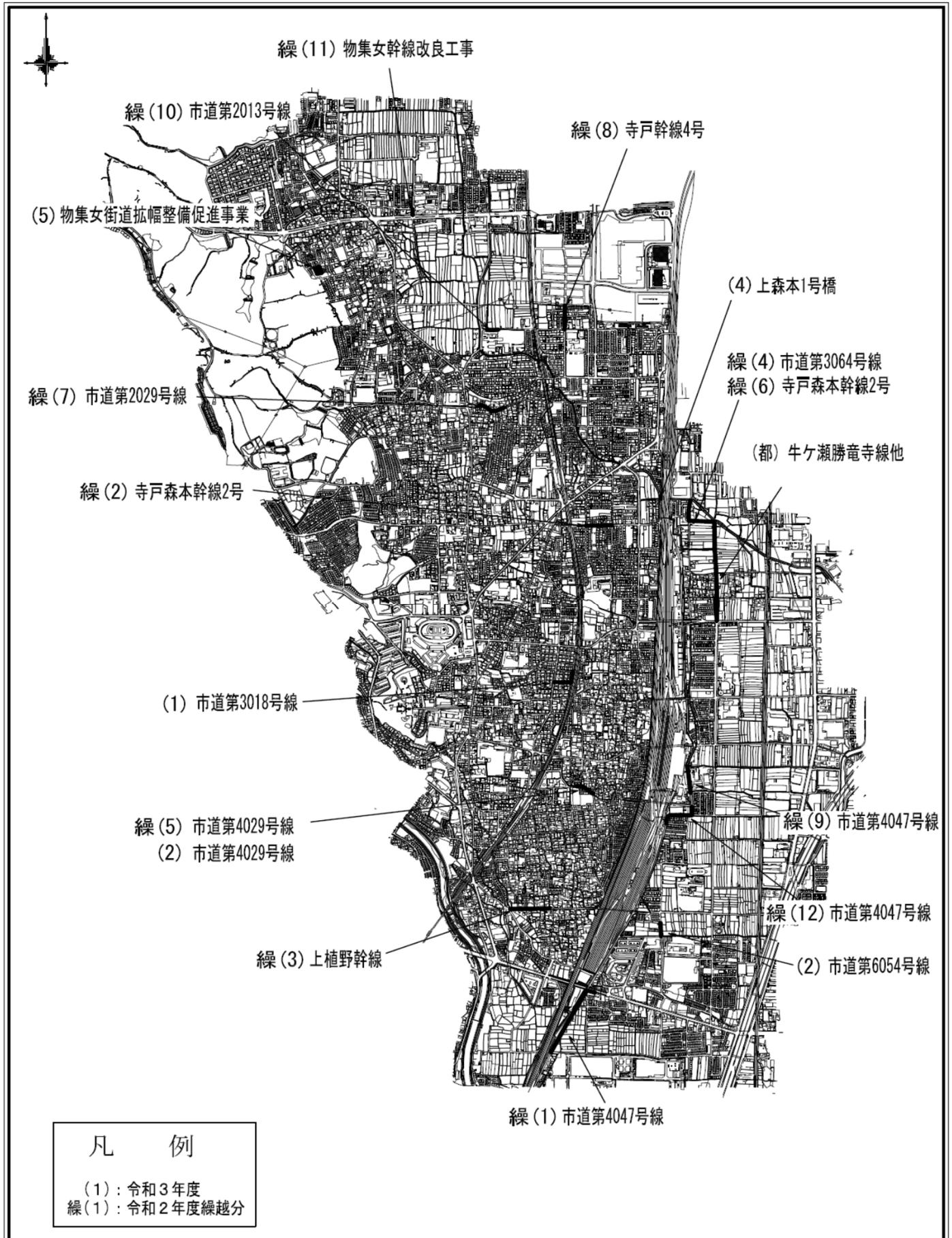
523,416 円

(1) (都) 牛ヶ瀬勝竜寺線道路築造工事 1 件

3 負担金

(2) 森本東部地区土地区画整理事業	197,882,000 円
--------------------	---------------

令和3年度 事業箇所図



地籍調査事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
4,776 千円	2,490			2,286

※翌年度へ一部繰越明許あり

※令和2年度繰越明許含む

8 土木費 4 都市計画費 1 都市計画総務費

③ 都市計画事務・調査費(都市計画課・公園交通課)

2 地籍調査事業(令和3年度主要事業)

地籍の明確化を図るため、国土調査法第2条第1項第3号に規定する地籍調査を実施した。

(1) 物集女町ヲサン田他地内 217筆 調査図素図の作成他

(2) 物集女町立田他地内 181筆 地籍図及び地籍簿の作成(令和2年度繰越分)

公立保育所環境整備事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,269 千円	6,625			1,644

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

6 公立保育所環境整備事業（令和3年度主要事業）

(1) 保護者連絡・登降園等システム導入事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として保護者、保育所の連絡体制の確立及び業務効率化による保護者、保育士の負担軽減を図るため、保育業務支援システムを導入した。
事業費7,534,780円

(2) 紙おむつ処分事業

衛生面の配慮や保護者の負担軽減のため、持ち帰りとしていた交換後の紙おむつを保育所で処分することとした。

未来の保育士支援事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
12,248 千円				12,248

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

② 保育士確保対策事業（子育て支援課）

1 未来の保育士支援事業（令和3年度主要事業）

(1) 向日市保育士奨学金貸与事業

将来保育士を目指す学生の修学を支援し、向日市内の民間保育施設で保育士として活躍していただくため、奨学金事業を開始し、基金に原資（1,200万円）を積み立てた。

(2) 向日市保育士奨学金返還支援事業

向日市内の民間保育施設で保育士として安心して活躍していただくため、奨学金を利用して修学していた者の返還支援を行った。

対象人数 3 名 支給額 240,000 円

水道料金の基本料金減免

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
63,777 千円	54,162			9,615

(5) 水道料金の基本料金減免 (令和3年度主要事業)

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)

新型コロナウイルス感染症の終息が見込まれない中、市内の水道使用者への支援策の一環として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業により、水道料金の基本料金1期分(令和3年4月及び5月検針分)の減免を実施。(官公署は対象外)

ア 減免件数 19,357件

イ 減免総額 63,776,251円

事業費 63,776,251円

産後ケア事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
119 千円	59			60

4 衛生費 1 保健衛生費 4 母子保健費

① 母子保健事業費（健康推進課）

1 子育てコンシェルジュ推進事業

(3) 産後ケア事業(令和3年度主要事業)

ショートステイ（宿泊型）やデイサービス（日帰り型）の利用により、産婦の体調管理と育児をサポートし、安心して子育てができるよう産科医療機関及び助産院で助産師が指導を行った。

利用者数（実人数）	ショートステイ（延べ）	デイサービス（延べ）
3 人	5 日	1 日

産官学連携 認知症の方の家族介護者支援事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
34 千円	20		7	7

3 地域支援事業費 3 包括的支援事業・任意事業費 2 任意事業費

① 支援事業費（高齢介護課）

(5) 産官学連携 認知症の方の家族介護者支援事業（令和3年度主要事業）

在宅の認知症介護を行う家族介護者を支えるため、京都大学及びパナソニック株式会社（企業）と連携して、介護に対する知識等を学ぶ機会を提供し、介護力の向上や介護ストレスの軽減を図るとともに、認知症の方の進行防止にもつなげるなど、認知症家族介護に対する支援を行った。

1 クール6回を2クール実施

参加者実人数：18人 参加者述べ人数：92人

在宅医療・介護連携事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
2,277 千円	1,314		525	438

3 地域支援事業費 3 包括的支援事業・任意事業費 5 在宅医療・介護連携推進事業費

① 在宅医療・介護連携推進事業費（高齢介護課）

在宅医療・介護連携事業 （令和3年度主要事業）

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、相談支援コーディネーターを配置し、在宅医療・介護連携推進に係る会議に参加するとともに、関係者間の情報共有支援に向け事業者情報等を収集するなど、医療・介護関係者との協働・連携体制の推進を図った。

高齢者の見守り強化事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,412 千円	1,409			2,003

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

② 老人福祉事業費（高齢介護課）

3 高齢者配食サービス事業（令和3年度主要事業）

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難な一人暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。令和3年度から、利用回数の最大回数を週4回から週12回に拡充し、高齢者の見守り体制の強化を図った。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
一人暮らし	112人	14,903食	1,639,330円
高齢者世帯	58人		
その他	21人		
合計	191人		

14 あんしんホットライン事業（令和3年度主要事業）

65歳以上の一人暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時に連絡するための緊急通報装置を設置した。装置に看護師等の専門スタッフが対応する相談機能を付加し、自宅で安心して暮らせるよう支援を行った。

令和3年度から、自宅に電話回線がない方等のために、携帯電話方式（家庭内専用）を新たに追加し、高齢者の見守り体制の強化を図った。

○端末装置の貸与

令和4年3月31日現在貸与数 177件

○端末装置からの通報実績

ア 通報件数 100件
 イ 出動件数 41件
 ウ 相談件数 124件

第3次向日市環境基本計画等策定事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
132 千円				132

※翌年度へ一部繰越明許あり

4 衛生費 1 保健衛生費 6 環境衛生費

① 環境政策事業費（環境政策課）

11 第3次向日市環境基本計画等策定事業（令和3年度主要事業）

本市における環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第3次向日市環境基本計画」及び温室効果ガス排出量削減の具体的な目標や方策を定めて推進する「地球温暖化対策実行計画」を策定する。策定委員会から中学生アンケートの実施や会議回数の増加の要望があったことから工程を見直し、計画策定期間は令和4年10月になった。

指定ごみ袋啓発事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,390 千円				3,390

4 衛生費 2 清掃費 2 塵芥処理費

① 塵芥収集費（環境政策課）

4 指定ごみ袋啓発事業（令和3年度主要事業）

家庭から排出されるごみ袋に市指定のごみ袋の導入を進めるため、11月と2月に指定ごみ袋サンプル袋と啓発用チラシをセットにして全戸配布した。

飼い主のいない猫の避妊・去勢手術補助事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
273 千円				273

4 衛生費 1 保健衛生費 6 環境衛生費

① 環境政策事業費（環境政策課）

13 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助事業（令和3年度主要事業）

人と猫との調和のとれた共生社会の実現をめざし、市民の動物愛護の意識啓発と、望まれない繁殖による不幸な猫を増やさないために、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助事業を行った。

頭数	オス	メス	計
	37頭	26頭	63頭
補助金額	270,200円		

下水道長寿命化事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,058 千円	1,520			1,538

1 公共下水道(汚水)事業

(3) 業務委託状況

(単位：円)

業務委託名	委託概要	委託費
下水道本管テレビカメラ調査業務 (下水道長寿命化事業その1) (令和3年度主要事業)	汚水管路施設 1,303m	990,000
下水道マンホール及び管口テレビカメラ調査業務(下水道長寿命化事業その2) (令和3年度主要事業)	汚水管路施設 283か所	2,068,000

水道管路の耐震化事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
265,597 千円		115,800	35,382	114,415

※令和2年度繰越明許含む

4 令和3年度主な事業

(1) 配水管布設工事

ア 配水管更新工事（耐震化） **（令和3年度主要事業）** 5 件 68,048 千円
 （物集女町出口地区他、寺戸町八反田地区他、森本町東ノ口地区、上植野町南淀井地区他）

エ 基幹管路更新工事 **（令和3年度主要事業）** 4 件 149,440 千円
 （物集女町長野地区、寺戸町乾垣内地区他、森本町上町田地区他）

(4) 主な業務委託

ア 配水管布設替詳細設計業務委託 1 件 5,830 千円

イ 基幹管路布設替詳細設計業務委託 1 件 14,960 千円

学校施設環境整備事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
103,185 千円	31,820	62,600		8,765

※令和2年度繰越明許含む

10教育費 2小学校費 1学校管理費

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

3 小学校施設整備工事

(1) 外壁塗装等改修工事 (4・6向小) (繰越事業) (令和3年度主要事業)

・学校施設環境整備事業 (令和3年度主要事業)

子どもたちが安全な教育環境のもとで学校生活を送れるよう、計画的な修繕及び建物維持管理につなげるため、学校施設の全校舎を対象に外壁劣化調査を実施した。また、老朽化が進む第4向陽小学校及び第6向陽小学校校舎について、外壁の改修工事を実施した。

外壁劣化調査設計業務委託 4,540,800円

目視調査、打診調査、赤外線調査、アスベスト含有調査

外壁塗装等改修工事 70,055,700円 (繰越事業)

改修内容：外壁・庇のひび割れ、浮き等の補修及び塗装等改修工事

10教育費 3中学校費 1学校管理費

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

3 中学校施設整備工事

(1) 外壁塗装等改修工事 (寺戸中) (繰越事業) (令和3年度主要事業)

・学校施設環境整備事業 (令和3年度主要事業)

子どもたちが安全な教育環境のもとで学校生活を送れるよう、計画的な修繕及び建物維持管理につなげるため、学校施設の全校舎を対象に外壁劣化調査を実施した。また、老朽化が進む寺戸中学校校舎について、外壁の改修工事を実施した。

外壁劣化調査設計業務委託 2,609,200円

目視調査、打診調査、赤外線調査、アスベスト含有調査

外壁塗装等改修工事 25,978,700円 (繰越事業)

外壁・庇のひび割れ、浮き等の補修及び塗装等改修工事

パラリンピック聖火フェスティバル事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
435 千円				435

3 民生費 1 社会福祉費 4 障がい福祉費

② 障がい者生活支援事業費（障がい者支援課）

19 パラリンピック聖火フェスティバル開催事業（令和3年度主要事業）

東京2020パラリンピックへの関心や祝祭感を高め、共生社会の実現を図ることを目的として、聖火の一部となる火を採火するイベントを開催し、採火した火を京都府へ送り届けるとともに、当日の様子を撮影した動画を市ホームページで配信した。

日時 令和3年8月16日（月）午前11時

場所 向日市役所本館エントランス前

参加者 向日市障がいの日実行委員会の委員及び来賓 15人

“ふるさと向日市を元気に” 事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
178,188 千円			178,024	164

2 総務費 1 総務管理費 1 一般管理費

② 儀式交際費（秘書課）

3 “ふるさと向日市を元気に” 事業（令和3年度主要事業）

本市のまちづくりに賛同する人々によるふるさと納税を財源として、協働によるまちづくりを推進した。

ふるさと納税	寄附額	371,043,000円
	件数	8,612件
	返礼品	94品目

男性のための相談事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
156 千円				156

2 総務費 1 総務管理費 6 企画費

⑥ 男女共同参画推進事業費(広聴協働課)

9 男性のための相談事業(令和3年度主要事業)

男性相談員による、男性のための相談事業を実施した。

- (1) 実施方法 電話相談
- (2) 相談件数 3件(DV関係はなし)
- (3) 相談内訳 夫婦関係の悩み 3件

公共施設等個別計画策定事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,569 千円				8,569

8 土木費 4 都市計画費 1 都市計画総務費

④ 公共施設営繕事務費（公共建物整備課）

1 公共施設等個別計画策定事業（令和3年度主要事業）

公共施設（小学校、中学校、留守家庭児童会除く）の計画的かつ適正な維持管理や更新を図るため、個別の施設ごとの具体的な対応方針を定める個別計画を策定した。

向日市公共施設等個別施設計画策定業務委託

8,569,000 円

証明書コンビニ交付サービス事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
26,352 千円	22,157			4,195

2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 1 戸籍住民基本台帳費

② 戸籍住民基本台帳費（市民課）

1 窓口関係

(7) 証明書コンビニ交付サービス事業（令和3年度主要事業）

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び市民サービス向上の観点から、窓口の混雑緩和及び利便性向上を目的に、コンビニエンスストア等のキオスク端末で休日や夜間でも証明書が取得可能となる「コンビニ交付サービス」を、令和4年3月1日から開始した。

総事業費 26,351,059円（うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金額 26,089,809円）

区 分	令和3年度
	件 数
戸籍謄本・抄本	35
戸籍附票	5
住民票	193
住民票記載事項	22
印鑑証明	145
計	400

個人番号カード交付予約システム導入事業

決算額	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,493 千円	1,493			

2 総務費 3 戸籍住民基本台帳費 1 戸籍住民基本台帳費

② 戸籍住民基本台帳費（市民課）

1 窓口関係

(8) 個人番号カード交付予約システム導入事業(令和3年度主要事業)

窓口の混雑解消、待ち時間解消による市民サービスの向上及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として、個人番号カードの交付予約システムを導入した。

予約方法は、インターネット・電話・窓口の3つの方法とし、令和3年6月1日から利用を開始した。

個人番号カード交付予約システム予約状況

区 分	令和3年度	
	受 付 件 数	1 日 平 均
6 月	599	2.5
7 月	371	1.5
8 月	313	1.3
9 月	129	0.5
10 月	62	0.3
11 月	111	0.5
12 月	123	0.5
1 月	118	0.5
2 月	92	0.4
3 月	132	0.5
計	2,050	8.4